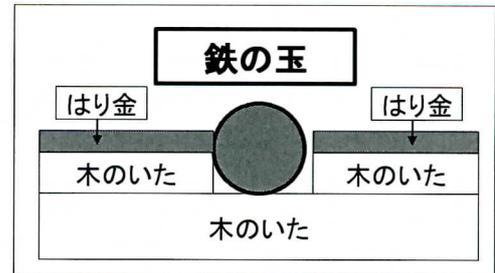
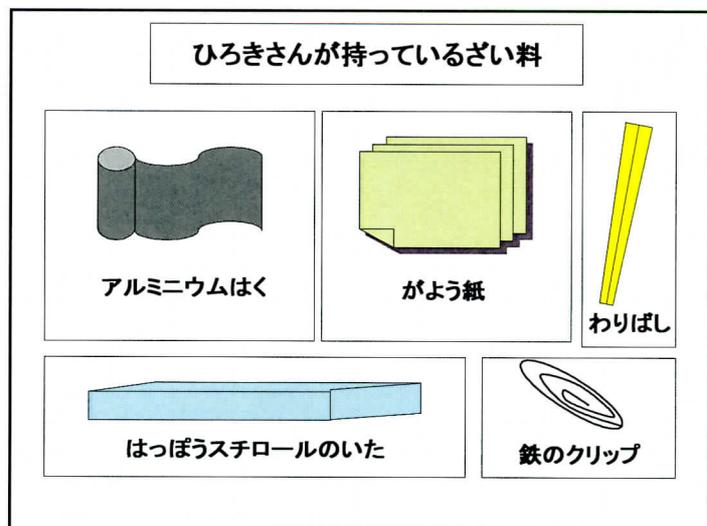


(2) 次に、鉄の玉をためしてみました。図のようにゴールに入りましたが、こちらも明かりがつかせませんでした。なぜ鉄の玉では、明かりがつかせなかったのでしょうか。理由を書きましょう。



(3) ひろきさんは、(1)と(2)の後、どちらかの玉をえらび、「ひろきさんが持っているざい料」の中からざい料を一つだけ使い、ゴールに玉が入ったとき、明かりがつくように直しました。あなたなら、どう直すか考えて書きましょう。



どちらの玉をえらびますか、えらぶ方に○をつけましょう。

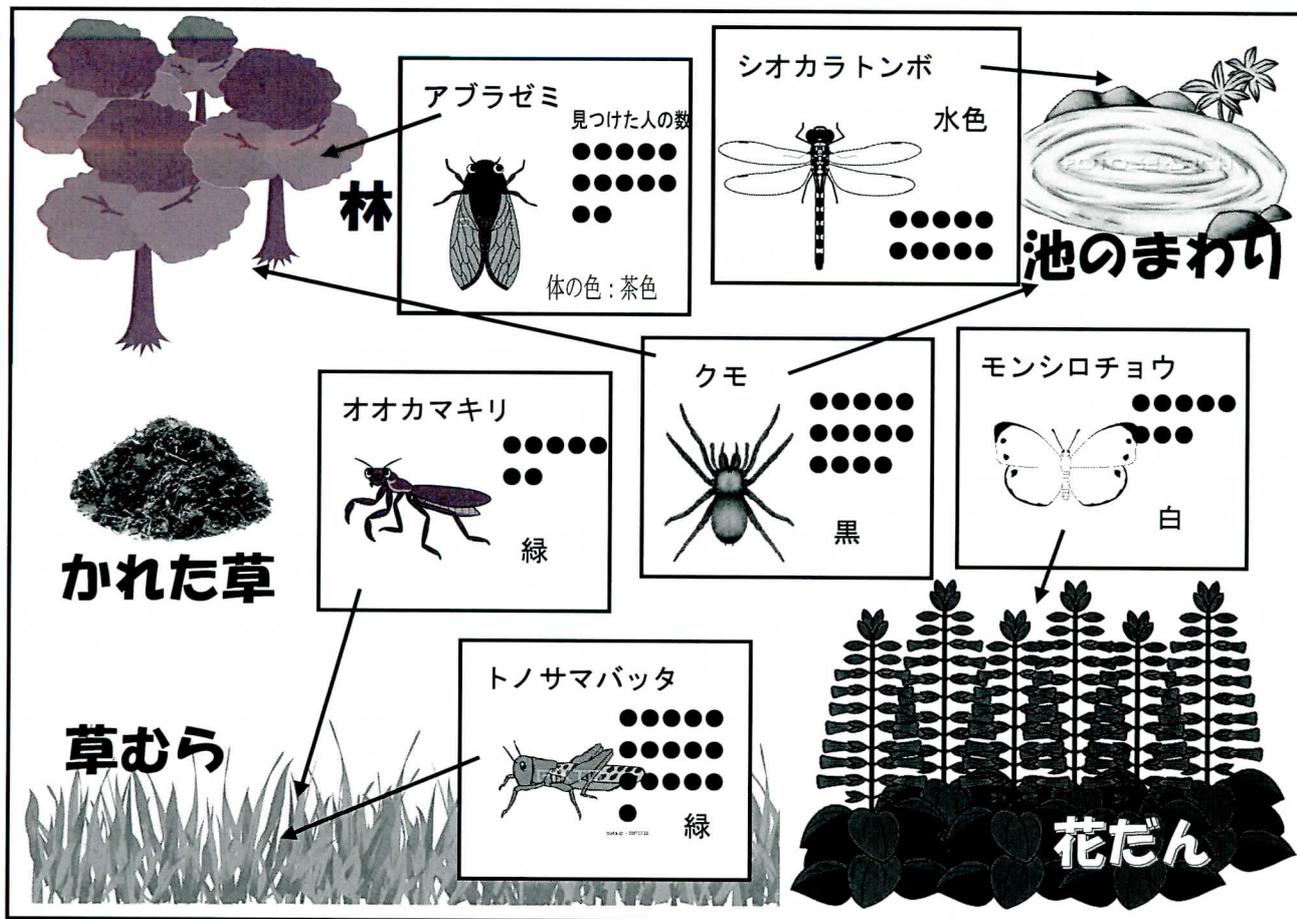
() ガラスの玉 () 鉄の玉

使うざい料を「ひろきさんが持っているざい料」から一つえらびましょう。

明かりがつくように、どう直しますか？

② まきこさんたちは、理科の学習で公園の虫調べをしました。そして、いろいろな場所
でいろいろな虫を見つけました。その後、まきこさんたちは教室にもどり、見つけた人
が多い虫とその場所を地図に整理し、考えられることの話し合いをしました。

< 場所ごとに見つけた人の数が多かった虫とその数を整理した公園の図 >



< 話し合いの様子 >



虫によって、いる場所がだいたい決まっているみたい。



トノサマバッタとオオカマキリは同じ場所に多くいたよ。



虫は、エサとなるものの近くにいるみたいだよ。だってトノサマバッタは草を食べるし、オオカマキリはバッタなどを食べるしね。モンシロチョウは、花のみつをすうよね。

しんやさん



かおるさん

それに、いる場所と体の色がにているね。たとえば、茶色っぽいアブラゼミは、林の木の茶色っぽい場所に、緑のトノサマバッタは、緑の草むらなどにすんでいるよ。

しんやさん



それって、自分の身を守るためにもよさそうね。



まきこさん

あっ、そうか。色がにていると、かくれやすくて見つかりにくいから、いる場所と体の色がにているんだね。

しんやさん

(1) まきこさんたちは、話し合いで分かったことをノートに書きました。どんなことが分かったのか、話し合いの様子をもとに、虫の「食べ物といる場所のかん係」と「体の色といる場所のかん係」についてそれぞれ書きましょう。

「食べ物と、いる場所のかん係」

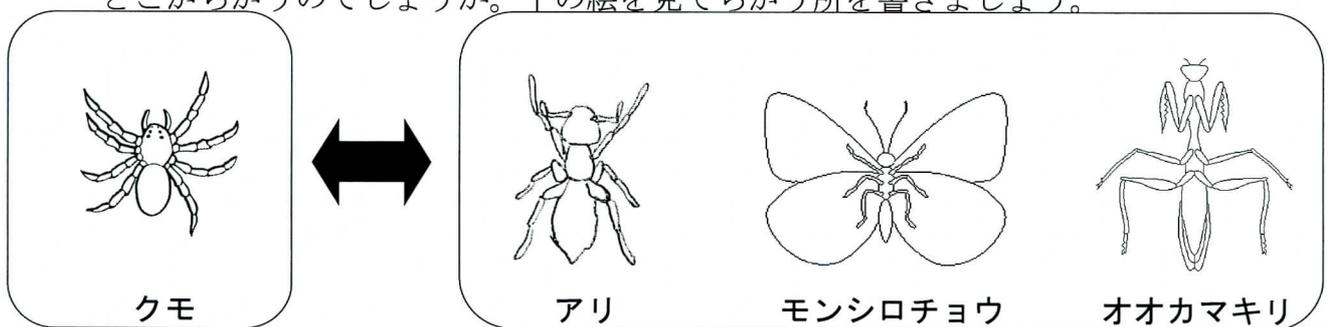
「体の色と、いる場所のかん係」

(2) まきこさんは、エンマコオロギをかれた草のところで見つけました。エンマコオロギのとくちょうについて話し合いから予想できるものを二つ選んで、記号で書きましょう。

- (ア) エンマコオロギは、かれた草を食べる。
- (イ) エンマコオロギのじゅ命は、1年である。
- (ウ) エンマコオロギは、生まれた時からせい虫と同じ体のつくりをしている。
- (エ) エンマコオロギは、体の色とにている所にすみ、自分の身を守っている。
- (オ) エンマコオロギは、バッタのなか間である。

--	--

(3) まきこさんは、つかまえてきた虫をかんさつしました。すると、体のつくりがクモだけちがい、こん虫ではないことが分かりました。クモとこん虫では、体のつくりのどこがちがうのでしょうか。下の絵を見てちがう所を書きましょう。



※ここは先生用ですので、記入しないでください。

1-①	1-②	1-③	1-④	2-①	2-②	2-③	2-④	2-⑤